

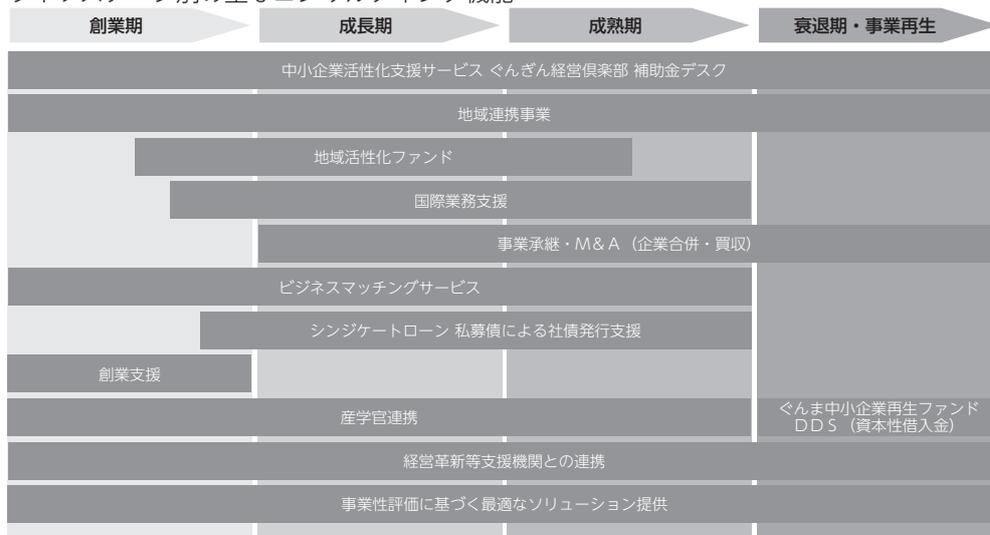
地域密着型金融の推進に関する取組み

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 平成28年4月よりスタートしている、「2016年中期経営計画『Value for Tomorrow』～価値ある提案を明日に向けて～(VT-プラン)」(計画期間 2016年4月～2019年3月)においても、めざす企業像として「地域とお客さまの明日をサポートし、ともに成長する地域金融グループ」を掲げており、VT-プランを着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の推進」につながるものと考えております。
- VT-プランの諸施策は、平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	平成29年度上期
融資実行	465件
補助金申請	46件
グループ会社の活用*	1件

*ぐんぎんリリース、群銀カードの商品活用

成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品「ドクターサポートローン」の取扱い実績

内訳	平成29年度上期
件数	61件
金額	1,554百万円

第3回創業者セミナーの開催

平成29年9月7日開催 セミナー参加者 23名

自治体との連携

- 平成29年6月14日の前橋市主催「前橋市創業支援塾」へ講師を派遣いたしました。
- 群馬県が主催する「創業プラン実現支援塾」への参加者推薦を行いました。
- 群馬県が主催する「創業支援者地区別連絡会」(平成29年6月13日～6月23日 4会場で開催)に参加し、各自治体や地元金融機関と創業支援策に関する情報交換を行いました。

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

平成25年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。平成29年度は、これまでの「ものづくり部門」「サービス部門」「成長分野部門」「地域創生部門」の4つの表彰部門に加え、特別部門として「金融サービス部門」を新設し、金融機関に求める新しい金融サービスのアイデアを幅広く募ります。

(平成29年9月30日現在)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
応募件数	382件	217件	258件	298件	1,155件
表彰件数	13件	13件	13件	13件	52件
創業・第二創業を行った件数	10件	4件	2件	6件	22件
ファンドによる出資	4件/136百万円	3件/86百万円	2件/110百万円	0件/0百万円	9件/332百万円
補助金申請支援	25件	9件	6件	11件	51件

外部機関と連携した新たな支援

- 群馬県信用保証協会「シルキークレイン」との勉強会開催（平成29年8月）
平成29年3月に群馬県信用保証協会と締結した「中小企業・小規模事業者の振興に係る相互協力に関する覚書」に基づき、同協会の女性創業応援チーム「シルキークレイン」と勉強会を開催しました。人材育成を目的として、女性行員・職員により、『業務における女性ならではの「強み」と「弱み」』をテーマにディスカッションを行いました。
- 取引先の海外販路拡大をサポート（平成29年8月）
平成29年8月、当行は、世界最大のBtoB（企業間取引）マッチングサイト「アリババドットコム」への出展サポートを行うアリババ株式会社と提携しました。インターネットを通じて日本にいながら海外顧客の獲得を目指すサービスや、同社のアドバイザーによる海外販路拡大プラン作成等のサービスを提供いたします。

(3) 成長段階における支援への取組み

・個々の取引先企業のニーズや、様々な業種に対応したセミナーを開催いたしました。

セミナー名	開催日	開催場所	参加人数
新入社員講習会	平成29年4月5日、6日、7日 10日、11日、13日、14日	前橋市、高崎市、 太田市	450名
開業医向けセミナー	平成29年6月25日	東京都	12名
医療OB向けセミナー	平成29年7月20日	前橋市	8名
M&Aセミナー	平成29年7月19日	伊勢崎市	32社38名
IoTセミナー	平成29年9月14日	前橋市	150名

中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じて、お客さまの本業支援に積極的に取組んでまいりました。本サービスの一環として、前年度に引き続き「群馬県よろず支援拠点出張経営相談会」を開催いたしました。

- 「群馬県よろず支援拠点*出張経営相談会」の開催

開催場所	開催日	参加
藤岡支店	平成29年6月22日	9社
桐生支店	平成29年7月18日	10社

*国が全国に設置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応する機関。

- 外部支援機関の活用

外部支援機関	件数
中小企業基盤整備機構	1件
群馬県産業支援機構	25件
コンサルティング会社	1件
計	27件

ワンストップ型支援態勢

平成29年9月に、営業店と連動したワンストップ型支援態勢*を強化するために「法人コンサルティング推進班」を増員（6名→12名）し、お取引先企業が抱える経営課題について、営業店行員と解決に向けて取組んでおります。

*顧客企業の利便性向上のため、一つの窓口を通じて様々な相談やサービス提供を行い、迅速に対応できる態勢のことです。

補助金デスク

- 補助金

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。

- 平成28年度補正予算「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」
当行申請支援による採択件数45件（うち群馬県内の採択件数30件、群馬県内シェア23%）

- 利子補給金制度

取引先の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。

- 平成29年度資源エネルギー庁「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」
当行申請支援による採択件数2件

地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

地域活性化ファンドの活用

成長マネーの供給手段のひとつとして、次の地域活性化ファンドを設立・活用しております。

今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

名称	出資実績【累計】	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド (ファンド総額：8.6億円)	3件/324百万円 (H26.11~H29.9)	医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド (ファンド総額：5億円)	9件/320百万円 (H27.5~H29.9)	将来の事業発展が期待できる中小企業等 (製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など) 幅広い事業分野を対象
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド (ファンド総額：5億円*)	2件/100百万円 (H29.3~H29.9)	ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業
計	14件/744百万円	

*最大10億円まで増額可能

平成29年度上期の主な投資先

項目		企業概要	主な製品（サプリメント）の種類		
投資先名	株式会社ワイピーファーム (ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド)	・株式会社ワイピーファームは、独自の水耕栽培システムによる栄養価の高い野菜の栽培からサプリメント等への加工・販売までを一貫して行う、農業の6次産業化に取り組んでいる企業です。 ・地域の耕作放棄地を活用した、生産拡大に伴う成長資金として、200万円を出資しました。			
設立	平成26年4月1日		「ちしゃとう」	「桑の葉」	「ふじ美草」
所在地	群馬県藤岡市				
出資額	200万円（平成29年9月）				

産学官連携

○群馬大学との連携

平成28年8月に群馬大学と締結した産学連携協定に基づき、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することで、地域経済活性化や地方創生に貢献してまいります。

○連携協定事項に基づいた主な活動内容

- 当行行員への「産学協働コーディネータ」の称号付与（平成29年4月7日）
 目的：当行行員が群馬大学の研究成果・技術と企業の抱える経営課題等を行員がコーディネートすることで、企業のイノベーションを創出し、地域経済活性化に貢献する
 称号付与者：コンサルティング営業部員10名
- 産学連携ニーズのある当行取引先の紹介
 紹介実績件数：19件
 主なニーズ内容：新商品開発・健康食品の開発（食品製造業）、製造ライン等の改善（食品加工業）
- 産学連携に関する活動報告会の実施
 平成28年度の活動実績および平成29年度の活動計画について報告会を実施。

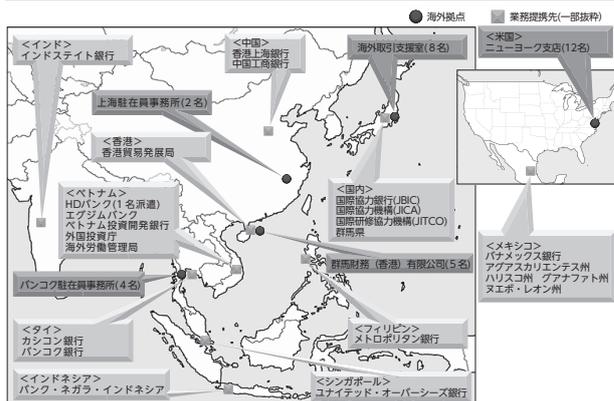
「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（平成25年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。
- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。平成29年3月末までの取組状況は、以下のとおりです。

取組状況

	平成27年度上期	平成27年度下期	平成28年度上期	平成28年度下期	平成29年度上期
新規に無保証で融資した件数	1,397件	1,619件	1,678件	1,707件	2,727件
新規融資件数	14,082件	14,896件	14,387件	12,822件	15,109件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.92%	10.87%	11.66%	13.31%	18.05%

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク



ベトナム地場銀行への行員派遣および政府機関との協力覚書締結について

お取引先の国際ビジネスニーズを幅広くサポートする体制を整えています。日本企業のベトナム進出が急増していることを受け、5月にホーチミン市開発商業銀行（HDバンク）と業務提携を行い、8月より同行のジャパンデスクに行員1名を派遣しました。9月には、ベトナム外国投資庁およびベトナム海外労働管理局と協力覚書を締結し、お取引先企業のベトナム進出やベトナム人材活用等の支援体制の強化を図りました。

ベトナム外国投資庁との覚書

- 締結日 平成29年9月13日
- 相手方 計画投資省 外国投資庁
- 目的 お取引先のベトナム進出を支援
- 内容
 - ・投資ミッション派遣やセミナー開催等の経済交流事業での協力
 - ・投資促進のための、情報・人材の交流

ベトナム海外労働管理局との覚書

- 締結日 平成29年9月28日
- 相手方 労働・傷病兵・社会問題省 海外労働管理局
- 目的 お取引先のベトナム人材活用を支援
- 内容
 - ・当行が海外労働管理局に対して、ベトナム人材の活用に関心を持つ企業や技能実習生受入管理団体を紹介
 - ・海外労働管理局が当行に対して、送出国機関を紹介

海外商談会・海外展開支援セミナーの開催

国内外において、お取引先の海外展開ニーズを幅広くサポートしました。国内では、当行の海外拠点長・海外派遣行員による「現場報告会・個別相談会」を開催しました。各国の投資環境や、各拠点・派遣先の業務内容を説明したうえで、パネルディスカッションでは各地特有の文化や駐在員の私生活にも触れた最新事情をご提供して大変好評を博しました。

中国では、お取引先の販路拡大をサポートするため「企業交流会in上海」を開催しました。質の高い労働力の確保に向けた人材戦略や、外国人のビザ取得厳格化の現状についてセミナーを行ったのち、参加者によるビジネス交流会では活発な情報交換が行われ、取引開始を視野に入れた商談も行われるなど、実り多いイベントとなりました。

海外派遣行員による現場報告会

- 日時 平成29年4月7日
- 会場 高崎商工会議所
- 参加者 33社42名

企業交流会in上海（セミナー&商談会）

- 日時 平成29年9月22日
- 会場 「上海君麗大酒店」
- 参加者 31社41名
- 個別相談会実施数 19件

(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先	346先
うち計画策定先（策定中含む）	232先
	（策定率67.0%）

※平成29年9月30日現在

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

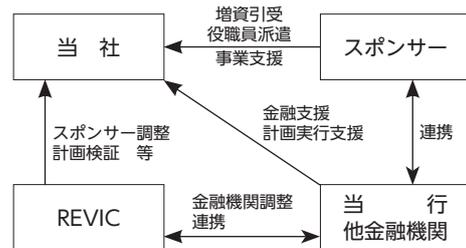
○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本金借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取組んでおります。

○事例紹介

- ①当社は北関東を中心に多店舗展開する小売業者。同業他社やインターネット経由での販売普及等による競争激化により収益性が悪化。
- ②当社と当行、スポンサー企業で協議のうえ、地域経済活性化支援機構（REVIC）の企業再生スキーム申込みを決意。
- ③当行の金融支援ほかスポンサー企業による増資引受等を実施。
- ④計画開始から間もないが、概ね計画通りに業績・財務とも改善。今後も進捗サポートを継続中。

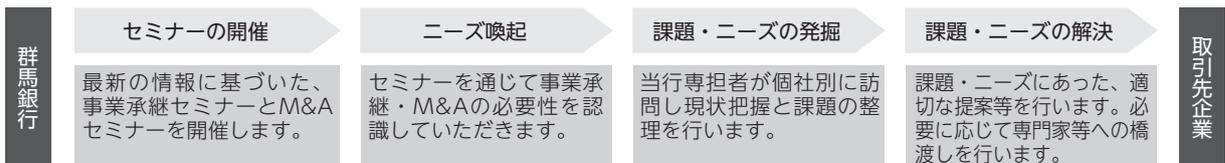
<スキーム図>



(5) 事業承継への取組み

○営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M&Aニーズの把握に努め、外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。

○セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とM&Aに関する情報を提供しております。



○外部提携先との連携事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、上期で38社のお客さまに対し当行提携の外部専門家を紹介し、取引先企業の課題解決を支援いたしました。

〈主な提携先〉

- デロイト トーマツ税理士法人
- 山田ビジネスコンサルティング株式会社
- 群馬県事業引継ぎ支援センター
- 株式会社日本M&Aセンター

○第5回バンクオブザイヤーにて「特別賞」受賞

株式会社日本M&Aセンターが主催する第5回バンクオブザイヤー表彰式において、全国でも上位のM&A成約件数を実現するとともにお客さま向けセミナーの企画に継続的に取組んだことが評価され、「特別賞」の表彰を受けました。

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取組み

地域創生推進窓口責任者（営業店長）と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取組んでおります。

地域経済への支援項目	当行が行っている主な支援施策		
地域資源を活用した起業、創業の事業化支援	中小企業活性化支援サービス	ぐんぎんビジネスサポート大賞	ファンド
地元企業の雇用創出につながる生産性の向上支援	事業性評価に基づく最適なソリューションの提供	ぐんぎん新現役交流会	補助金デスク
再出発に向けた環境整備、事業承継支援等		事業承継・M&Aの専担者配置	

自治体との包括連携協定の締結状況

提携した自治体	締結日	主な連携内容
桐生市	平成29年6月1日	企業誘致や定住促進等

他に、1県6市1町と提携
(群馬県 前橋市 高崎市 渋川市 藤岡市 安中市 みどり市 下仁田町)

包括連携協定に基づく具体的施策

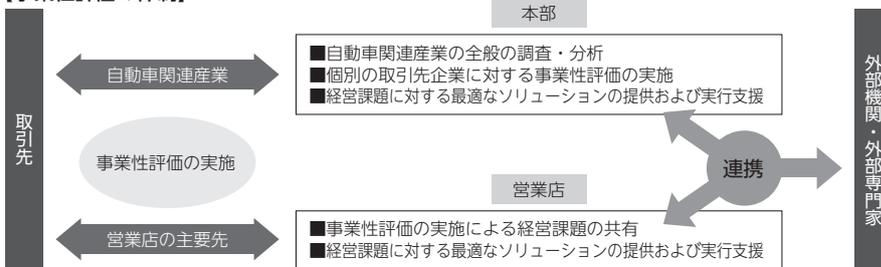
- 平成29年1月 前橋市政PR事業の開催 (当行東京支店の賀詞交歓会にて)
- 平成29年3月 「ねぎとこんにやく下仁田奨学ローン」の取扱い開始
- 平成29年7月 「ぐんま結婚応援パスポート」事業への協賛企業として参加
- 平成29年7月 「群馬県よろず支援拠点 出張経営相談会」開催 (桐生市共催)

(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業については、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は10先、営業店の取引先企業は482先の事業性評価を行ってまいりました。
- 経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】



(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み

ぐんぎん経営倶楽部を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでおります。また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。



勉強会の開催

開催日	テーマ	参加人数
平成29年4月25日・5月12日・6月13日	幹部が知るべき財務管理 (全3回)	48名
平成29年5月16日	経理担当者育成講座 (初級)	48名
平成29年5月24日・25日	競争力を高めるための生産マネジメント (2会場)	58名
平成29年6月22日	経理担当者育成講座 (中級)	56名
平成29年7月11日	お客様が感動し社員が躍動する会社づくり	88名
平成29年7月24日	女性リーダー育成講座	48名
平成29年8月22日	若手社員育成講座	72名
平成29年9月21日	中堅社員育成講座	40名

- 会員企業のメリット
- 各種経営情報の入手
 - 各種勉強会への参加
 - 地域や業種の枠を越えた新たな交流
 - ビジネスチャンスの発掘等

寄付を通じた地域貢献活動

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用 (信託報酬) の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第3回目の寄付 (1,566,237円) を行いました。(第1回～第3回の寄付金累計額 4,492,932円)
- 尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用 (信託報酬) の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第11回目の寄付 (1,070,626円) を行いました。(第1回～第11回の寄付金累計額12,781,380円)

平成29年1月より取扱いを開始した「ぐんぎん地方創生私募債」を通じ、事業活動を行いながら、地域貢献にも取組みたいとする企業向けに、私募債発行手数料の一部を学校や自治体、スポーツチームに寄付する取組みを行ってまいりました。「ぐんぎん地方創生私募債」には、寄付先別に学校寄付型私募債「未来（あした）へのエール」と地域貢献型私募債「ぐんまの力」の2つの商品を設けました。寄付実績は次のとおりです。

〈寄付金額〉平成29年4月～9月

○「未来（あした）へのエール」	：	28件	5,296,179円
○「ぐんまの力」	：	20件	6,118,604円
		合計	48件 11,414,783円

(4) 地域活性化につながるビジネスマッチング情報等の提供

当行では、「食」や「観光」「ものづくり」のPRを通じて地域産業振興や地域経済の活性化を図るため、商談会等のビジネスマッチング等の場の提供をしております。地域の「強み」となり得る地域資源を群馬県内外に発信していく支援を通じて「地方創生」にも貢献を行っております。

第四銀行との地域連携事業

「食と観光の交流会 in TOKYO」の開催
 ・日程 平成29年4月14日～16日
 ・場所 ブリッジにいがた（東京都中央区日本橋）
 ・来場者 約5千名
 ・内容 群馬県・新潟県の特産品の販売、富岡製糸場と絹産業遺産群および金を中心とする佐渡鉱山の遺産群の観光PR

ビジネスマッチング

「医工連携マッチング商談会」の開催
 ・日程 平成29年9月7日
 ・場所 東毛産業技術センター、栗原医療器械店物流センター（太田市）
 ・参加者 26社38名
 ・内容 国の支援施策、県の取組み事例、医療機関・介護施設の情報、当行取引先の取組み事例の紹介、個別商談会、物流センターの見学会

(5) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的行員を行外研修へ派遣しました。

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

LINEにおける情報発信の開始（平成29年4月）

群馬銀行の公式LINEアカウントを開設し、友だち登録していただいたお客さまに向けて、当行のキャンペーン情報やセミナー情報、地域に関する情報等を配信しております。地域に関する情報については、群馬県と締結した地域活性化包括連携協定に則り、群馬県から提供を受けた県内のイベント・観光情報等をお客さまへお知らせすることにより、地方創生・地域経済の活性化に資する活動を行っております。

インターネット支店の開設と群馬銀行アプリの提供（平成29年6月）

「インターネット支店」の開設と、スマートフォン向けアプリ「群馬銀行アプリ」のサービスを開始しました。「インターネット支店」では、来店不要・印鑑不要で口座の開設ができ、若者向けのATM利用手数料優遇や、群馬の自然・風景などのデザインが選べるオリジナルキャッシュカードをご用意しました。また、「群馬銀行アプリ」では口座開設のほかにも、お客さまの利便性向上を目的にスマートフォンで入出金取引の確認ができる「かんたん通帳」のサービスを提供しております。

「ぐんま結婚応援パスポート事業」への協賛（平成29年7月）

群馬県および県内市町村が平成28年10月から開始した「ぐんま結婚応援パスポート事業」への協賛に伴い、フリーローン「グッドライフプラン」の金利優遇条件を追加いたしました。結婚・新婚生活資金としてお申込みのお客さまが、「ぐんま結婚応援パスポート」を提示されますと、適用金利を優遇いたします。

「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱い開始（平成29年7月）

桐生市が市内への定住促進のために平成29年5月から開始した「きりゅう暮らし応援事業（住宅取得応援助成）」に協力し、「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱いを開始しました。「きりゅう暮らし応援住宅ローン」は同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供やアフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催しております。

多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日昼間だけでなく、平日夜間や休日にも開催しております。

○プレミアムフライデー資産運用セミナー

第4金曜の夜に、テレビでもおなじみのレオス・キャピタルワークス株式会社社長である藤野英人氏をお招きして、ためながらふやす長期運用の意義やファンドマネージャーとしての運用に対する考え方などをわかりやすく解説いただきました。

○休日マネー&健康セミナー

主に資産形成層の方に向けて、日曜午後に「お金と健康」をテーマに、第1回はiDeCoを中心に今の時代に合った資産形成について、第2回は「がん」の治療について、群馬大学重粒子線医学センターより講師をお招きして解説いただきました。

○夏の資産運用セミナー

これまで平日昼間にテレビや新聞等でおなじみの講師をお招きして資産運用セミナーを開催していましたが、より多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日夜間にも開催いたしました。

○ぐんぎんマネー塾

これから将来に向けた資産形成を始めるお客さまを対象に、ライフプランニングについて本格的に学んでいただける塾形式のセミナー（平日夜間・休日各1会場、全3回）を開催いたしました。